

# 学校教育課程在學生（新 2・3・4 年生）へ

2026 年 3 月 23 日/24 日

## 2・3・4 年生共通

### 何はともあれ1日1回必ずポータル(ユニパ)からのメールを確認！！！！

(※常葉アドレス宛のメールは自分専用のアドレスに転送できます。必ず設定を！ただし、転送確認後必ずユニパの元のメールも開けるように。そうしないと添付されたファイルを確認できません！)

#### 履修登録について

- 前期の登録、後期の修正・追加登録においては、自己確認を徹底しましょう。特に、教員免許や卒業に必要な科目について細心の注意を払いましょう。
- 昨年度からカリキュラムが大幅に変わりました。旧カリ生となる 3・4 年生は入学時配布の『学生便覧』に記載されたカリキュラムに従って卒業まで単位を修得すればよいのですが、新カリ科目に読み替えられた 1・2 年次配当授業を再履修する際には注意が必要です。その他にも注意すべき点があるので、別資料「学教 3・4 年生科目履修に関する諸注意」（以下「諸注意」）をよく読んで履修登録に誤りがないようにしてください。

#### 【学生便覧を確認】

- 旧カリ生（3・4 年生）の卒業必要単位は以下の通り。

##### 2. 卒業必要単位

卒業に必要な単位は以下の通りである。

			卒業必要単位
全学共通科目		20 単位以上	計 124 単位以上
専門教育科目	課程共通科目（初等）	18 単位以上	
教職科目		40 単位以上	
自由選択		46 単位以上	

- 新カリ生（2 年生）の卒業必要単位は以下の通り。

##### 2. 卒業必要単位

卒業に必要な単位は以下の通りである。

			卒業必要単位
教養教育科目		20 単位以上	計 124 単位以上
専門教育科目	課程共通科目（初等）	24 単位以上	
教職科目		34 単位以上	
自由選択		46 単位以上	

- 「専攻科目」（中高免）と「特別支援教育に関する科目」（特支免）が同一時間に開講されており、どちらかしか履修できない場合があります。自分が取得したい教員免許科目を優先的に履修し、来年度以降に履修していない科目を履修するようにしましょう。

※単位を着実に充足していれば、4年生は時間割に余裕ができるため、履修できるはずです。

※4年次になって時間割に余裕がない場合でも特別の配慮はできないので注意しましょう。

#### 下級生の科目を履修する場合

##### • 以下に記載された科目

「日本語学概論」(旧称「国語学概論」)「古典文学概論」(旧称「国文学概論Ⅰ」)

「西洋史概論」「地誌概論」

「代数学序論」「解析学序論」

「化学概論」「生物学概論」

「ソルフェージュ」「音楽理論」

は前期に履修登録は出来ません。後期の追加履修登録期間に各自が履修登録することになります。くれぐれも忘れないように今から気を付けておいてください。

• 教職科目の履修に関する質問・相談は教職支援センターが窓口で対応してくれます、その他は、教務課で確認しましょう。

• 単位取得等に不安がある場合、指導教員、所属専攻の教員に確認しましょう。

• 学校教育課程の教員免許は数が多く複雑です。教員免許取得のための科目履修に関する履修計画作成で不安な場合は、教職支援センター、各自の指導教員に相談しましょう。

• 下級生のクラス分けされた授業(「クラス分け」については下掲)を再履修する場合は、このガイダンスの終了後、速やかに笛木(s-fueki@sz.tokoha-u.ac.jp)にメールで申し出ること。

## 4 年生

• **卒業に必要な単位**、取得を希望する**教員免許に必要な単位**を入念に確認しましょう。

※例年、後期になってから「卒業できない、教員免許が取得できない」ことが判明する学生がいます。その場合、特別な配慮・対応ができない恐れがあります。繰り返しとなりますが、注意を怠らないようにしましょう。

⇒ わからない場合、勝手に自己判断せず、指導教員、所属専攻の教員、教職支援センターに**確認・相談するように**しましょう。

※「特別研究」は各自が履修登録しなければなりません。3年後期「教材開発演習」の担当であった先生が引き続き「特別研究」も担当されます。間違えないように履修登録を確実にしましょう。

※「教材開発演習」が再履修となる4年生は、履修登録をしなければなりません。忘れずに履修登録しましょう。

• 中高免許履修者は、「中等教育実習Ⅰ」(中高免の取得を希望する者が中学校で行う実習・4単位)に加えて「中等教育実習指導」(事前事後指導・1単位)も履修登録しなければなりません。

• 高校免許のみ取得を希望する者は、「中等教育実習Ⅱ」(高校で行う実習・2単位)に加えて「中等教育実習指導」(事前事後指導・1単位)も履修登録しなければなりません。

※「中等教育実習Ⅰ」と「中等教育実習Ⅱ」を同時に履修することはできません。

• 「国語ⅠB」「書道・書写B」「国文学特論」「世界史特論B」「地誌演習A」「地理学演習B」「物

理学Ⅱ」「物理学Ⅲ」「化学Ⅱ」は今年度休講となります。

- ・旧カリ IA・IB の再履修については「諸注意」をよく読んで適宜対応してください。
- ・旧カリ「**野外教育活動**」は今年度の開講を最後に閉鎖となります。履修希望者は今年履修してください。

### 3 年生

・小学校の教育実習である 3 年次に実施される「**初等教育実習Ⅱ**」(小学校での教育実習・3 単位)は**卒業必修科目**です。履修登録する際は加えて、「**初等教育実習指導**」(事前事後指導・1 単位)も履修登録しなければなりません。

・「**教材開発演習**」は前期に履修登録ができません。前期中に特別研究担当教員が決定するので、**後期の追加履修登録期間中にその指導教員の授業名で履修登録すること**になります。

※「**中等教育実習指導**」は 3 年生での履修登録ではなく、4 年生で履修登録する科目です。

・「国語ⅠB」「書道・書写 B」「国文学特論」「世界史特論 B」「地誌演習 A」「地理学演習 B」「物理学Ⅱ」「物理学Ⅲ」「化学Ⅱ」は今年度休講となります。

・旧カリ「**野外教育活動**」は今年度の開講を最後に閉鎖となります。履修希望者は今年履修してください。

・旧カリ IA・IB の再履修については「諸注意」をよく読んで適宜対応してください。

・3 年生のクラス分けは以下の通りです。履修登録の際、授業に出席の際に間違えないように気を付けて下さい。

「理科教育法」用：国 A = 37 名 (24111001~135) 国 B = 21 名 (24111136~186)

：社 A = 37 名 (24111002~117) 社 B = 17 名 (24111123~192)

### 2 年生

・入学時に配布した『学生便覧』に誤記があります。必ず修正しておいてください。

①p.49 最上部「令和 7 年度入学生」の表の下の「②「課程共通科目(初等)」」の**3 行目の「30 単位」は誤り。正しくは「40 単位」**。 ※昨年入学時課程ガイダンスで告知済み。

②p.52 の「**英語Ⅱ**」の配当年次の「**4**」は誤り。正しくは「**2**」。

※2 年次前期に「英語Ⅰ」を、2 年次後期に「英語Ⅱ」を履修することになります。

③p.53 の「**書道・書写 B**」の配当年次の「**2**」は誤り。正しくは「**3**」。

・小学校の教育実習である 2 年次に実施される「**初等教育実習Ⅰ**」(橘小学校での**観察実習**・2 単位)は**卒業必修科目**です。教員免許を取得しない人も**この科目の単位を取れないと卒業できません**。この科目の履修登録は必要ありません。教職支援センターが作成する名簿にて**自動登録**されます。

※「**初等教育実習指導**」は 2 年生での履修登録ではなく、3 年生で履修登録する科目です。

・「書道・書写 B」「地誌演習 A」「地理学演習 B」は今年度休講となります。

※「地理学演習 A」「地理学演習 B」「地誌演習 A」「地誌演習 B」は今年度から隔年開講となります

す。下記の表をよく見て計画的に履修してください。

	開講学年	開講日時	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11 年度
地誌演習 A	2 年	後期・木・4 限	開講せず	開講	開講せず	開講
地誌演習 B	2 年	後期・木・4 限	開講	開講せず	開講	開講せず
地理学演習 A	2 年	前期・木・4 限	開講	開講せず	開講	開講せず
地理学演習 B	2 年	前期・木・4 限	開講せず	開講	開講せず	開講

※今年度開講の「地誌演習 B」「地理学演習 A」とも時間割表にある通り「3 年次以降履修推奨」科目となります。履修希望者は R10 の 4 年次に履修するようにしてください。また、今年度閉講の「地誌演習 A」「地理学演習 B」は R9 に履修するようにしてください。

・2 年生のクラス分けは以下の通りです。履修登録の際、授業に出席の際に間違えないように気を付けて下さい。

国語専攻 63 名→①国 1=50 名 ②国 2=13 名に分割

社会専攻 44 名→①社 1=22 名 ②社 2=22 名に分割

数学専攻 43 名→①数 1=23 名 ②数 2=20 名に分割

理科専攻 18 名

音楽専攻 10 名

国 2+理+音

…国語の学籍番号 25111155～25111184 の 13 名+理科・音楽全員（計 41 名）

社 1+数 1…社会の学籍番号 25111001～25111092 の 22 名

+数学の学籍番号 25111005～25111105 の 23 名（計 45 名）

社 2+数 2…社会の学籍番号 25111094～25111183 の 22 名

+数学の学籍番号 25111108～25111181 の 20 名（計 42 名）

学教 2 前半…25111001～25111094（89 名）

学教 2 後半…25111095～25111184（89 名）

※学籍番号に応じて履修登録ができる仕組みになっています。自分の履修すべきクラス以外での履修は原則できません。

## 教務部会 在学生 G 説明事項

### ● 2・3・4 年生共通

(1) 2026 年度「特別研究中間発表会」について

特別研究の中間発表会を 2026 年 9 月に開催予定です。1 年生から 4 年生まで、原則全員が参加する学校教育課程の大切な行事ですので、詳細についてはポータルサイト及び掲示情報を確認しましょう。

2 年生は、

① 来年度前期に特別研究を担当していただく先生を決めることになるので、その判断材

料としてください。

② いろいろな学問分野の研究に触れ、知的探究心や専門性を高めましょう。

3年生は、

今年度前期に特別研究を担当していただく先生を決め、後期から教材開発演習等の授業が特別研究担当教員のもとで始まります。この時期に、4年生がどういった研究をどのように進めているのかを確認し、特別研究を進めるうえで参考にしましょう。

4年生は、中間発表会に向けて準備を進めましょう。

なお、2027年2月初旬に最終発表会を予定しています。これも中間発表会と同様に、原則全員参加です。

## ● 2年生および3年生以上の下記授業未履修者

(1) 「学校教育観察法」について

2年前期に開講される「学校教育観察法」は卒業必修科目なので、2年生および3年生以上の未履修者は全員履修しましょう。

なお、本授業は学籍番号によって履修する曜日・コマが異なるため注意すること（3年生以上の未履修者は、吉田哲也先生に履修するクラスを確認すること）。

月曜2限：学教2前、金曜1限：学教2後

なお第1回の集合教室等については改めてユニパから連絡するので、ユニパをこまめにチェックしておきましょう。

## ● 3年生

(1) 2026年度「特別研究エントリーガイダンス」について 2026年4月15日(水)4限に開催します(教室は後日案内)。特別研究を担当していただく先生を決める手続きについて説明しますので、参加しなければいけません。なお、ゼミ活動にあたり、ゼミ教員が担当する選択授業の履修が望ましいとされる場合があるので、積極的な履修をご検討ください。

※2026年度前期・後期で特別研究を履修予定の4年生も必ずこのガイダンスに参加しなければなりません。

(2) 「教材開発演習」について

3年後期に開設される「教材開発演習」は後期集中科目に授業設定されています。この科目の履修登録は後期開始前の追加履修登録期間に各自で行います。実際の授業時間は特別研究を担当していただく先生とゼミ生間で相談して決めることとなります。また、「教材開発演習」では年度末に学修成果をまとめ発表する成果発表会があります。成果発表会の詳細については、今後のユ

ユニパの情報に注意しましょう。

## ● 4年生

### (1) 「特別研究に関するガイドライン」について

課程共通の特別研究に関するガイドライン（論文の書式等について定めたもの）があります。ガイドラインにそって特別研究論文を執筆することになります。ガイドラインの具体的な内容については、今後、指導教員からゼミごとに配布・説明があります。

### (2) 特別研究に関わる今後の大まかなスケジュール

9月に 中間発表会。

2027年1月13日(水) に論文提出。2月初旬に最終発表会。

見直しをもって執筆を進めましょう。

## 各専攻の確認事項

ユニパを利用した情報の共有がなされる予定です。ユニパの情報はこまめな確認を心がけましょう。

この資料の内容に関する問い合わせ先 s-fueki@sz.tokoha-u.ac.jp（笹木まで）